

みのり 農の里2009

こぶしの湯あつま装いに新たに

町が指定管理者制度を導入し、(株)あつまスタンプ会が管理運営する町交流促進センター「こぶしの湯あつま」がリニューアルオープンし、装いに新たに再発信。

リニューアルオープン初日には、自治会長や関係者などが参列しオープニングセレモニーが行われ、上田商司代表取締役が「町民の皆さんに愛される施設づくりを目指す」とあいさつ。(4月1日)



藤原前町長が旭日双光章を受章

平成二十一年の春の叙勲で前厚真町長・藤原正幸さん(京町)が旭日双光章を受章し、札幌市内のホテルで高橋はるみ知事から勲記と勲章を伝達。

藤原さんは、昭和24年に厚真村役場に奉職し要職を歴任、また、平成4年から4期16年間、町長として町の舵取りに心血を注ぎ、55年以上の長きにわたり町政と地方自治の発展に尽力されました。(5月7日)



郷土芸能をデジタルで永久保存

町教委が本年度取り組んでいた郷土芸能のデジタル映像による記録保存が完了。恒久的に記録化されたのは町無形文化財の「幌内神楽」と町民族資料の「軽舞熱送り」の二芸能。

町教委が映像制作会社に制作委託していたもので、6月の田舎まつりでの舞台映像や7月と9月に各地域で一日がかりで行った地域に根付く伝統ある両芸能を余すところなく記録。(10月30日)

町営BBサービス あつまネット供用開始

町内情報格差の解消を図るため町が進めてきた町営のブロードバンド(BB)サービス「あつまネット」が供用開始。

同ネットは、一般家庭や企業向けに光ファイバや無線(写真は受信アンテナ)により高速インターネットを実現。(6月)



第37回田舎まつりが表町公園などの厚真市街地で行われました。

本祭が厚真ダムから同会場に変更になり2回目の開催。心配されていた天候も、町民の願いが通り雨に影響されることなく盛大に行われました。(6月20～21日)

願い通り雨降ることなく田舎まつり盛大に



厚真ファームの豚枝肉 全道一の栄冠

ホクレン主催による平成21年度北海道枝肉共励会で(有)厚真ファーム(幌里)が出品した豚枝肉が最優秀賞を受賞し、豚肉全道一の栄に輝きました。

3頭1セットで枝肉を出品。重量や肉質、肉色などが審査され高く評価。(9月30日)



日本各地で猛威をふるっている新型インフルエンザが本町でも秋から流行し始め、町内の保育園、小中学校では学級閉鎖が相次ぎました。新型インフルエンザの流行は予定していた学芸会などの秋の行事にも影響。(10月)

新型インフルエンザ 町内でも猛威



主な出来事つづり

1月	上厚真市街地で厚真消防団と消防署厚真支署の合同出初め式(6日)、成人者61人が出席し第61回町成人式を挙行(11日)、交通事故死ゼロの日1000日達成(15日)
2月	スターフェスタ2009「第10回冬の花火大会・『丑』の干支文字焼き」がこぶしの湯あつま周辺、2009光のページェント「第9回ランタン祭り」が厚真川河川敷で行われる(3日)、鶴川漁協協同組合厚真支所が海難事故死ゼロ9000日を達成(19日)
3月	平成21年第1回定例町議会が開会(4日)、名称を「趣味と工夫展」から「食の工夫展」に改めJAとまこまい広域女性部厚真支部により総合福祉センターで開催(5日)
4月	ライオンズクラブが上厚真に今年も100匹のこのぼりを掲揚(21日～)
5月	町土地改良区による美里頭首工取水式が初めて行われる(8日)、厚南中学校で開校30周年記念事業としてエゾヤマザクラ30本を校舎周辺に植樹(15日)
6月	平成21年第2回定例町議会が開会(11日)、降雨の天気予報をくつがえし第37回田舎まつり前夜祭・本祭が表町公園周辺で開催(20～21日)
7月	昨年に引き続きATV(4輪バギー)の全日本大会が浜厚真オアロードパークで雨中のバトルを展開(20日)、第26回あつま海浜まつりが浜厚真海岸で開催。今年から本祭のみ開催(26日)
8月	第9回集まりンピック(第44回町民体育祭)がかわ公園野球場で開催(23日)、町戦没者追悼式がおごそかに総合福祉センターで挙行(28日)、第45回衆議院議員総選挙等が行われる。本町の投票所が7カ所から4カ所へ変更(30日)
9月	町敬老会が総合福祉センターで開催。シルバー210人が出席(19日)、平成21年第3回定例町議会が開会(17日)
10月	鶴川漁業協同組合厚真支所でシシャモ漁解禁(5日)、第10回健康ふれあいマラソン大会で100人が完走(12日)、厚南中学校開校20周年記念式典を同校で挙行(23日)
11月	町表彰式・町文化祭が総合福祉センター、厚南会館などを会場に行われる(3～4日)
12月	恒例の歳末チャリティー不用品即売会・演芸大会が総合福祉センターで開催(1日)、交通安全・防犯町民集会在総合福祉センターで(11日)、平成21年第4回定例町議会が開会(17日)

子どもたちは日々成長し少しずつそして確実に大きくなっていく。

その成長で歳月の経過を感じる大人たち。心も体も大きく育て厚真の子。

